

神奈川県立厚木北高等学校（全日制課程普通科・スポーツ科学科）における
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～育てたい生徒像：社会的・職業的な自立～

- 生徒一人ひとりが意欲的に「学習」と「部活動・学校行事」の両面に励むことで、基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力や、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育みます。
- 普通科とスポーツ科学科相互の融和を図り、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、高い学力と豊かな人間性を兼ね備えた主体性あふれる人材を育成します。
- スポーツ科学科では、スポーツ科学分野の専門性の向上を図り、実践的・体験的学習を通してスポーツを科学的に捉える態度と課題解決力も育みます。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～教育の方針：自己肯定感を育む～

- 普通科・スポーツ科学科それぞれの特性を活かし、文系・理系・体育系・医療福祉系など幅広い進路選択に対応したカリキュラムとしています。
- 学力向上を実現するために効果が大きい習熟度別学習による授業展開により、基礎基本・確かな学力の定着を図ります。
- 普通科では、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に向け、科目に応じた十分な時間数を設定し、主体的に学び行動する力の育成に取り組みます。
- スポーツ科学科では、実践的・体験的学習や高度な実験実習を展開し、スポーツを科学的に捉える態度と課題解決力の育成に取り組みます。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～求める生徒像：高い目標・強い意志～

- 規律正しい学校生活を送る校風や教育目標を理解し、主体的に学ぶ意思のある生徒
- ハイレベルな文武両道の実現による心の成長を目指し、「学習」と「部活動・学校行事」の両面に意欲的に励むことのできる生徒
- 目標を持ち努力し続けることで、自らの希望する進路実現を目指す生徒
- スポーツ科学科においては、専門を極める態度と姿勢を有する生徒